

# 2023 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	めざせ植物ジュニアレンジャー(3) ～自然のつながり(生態系)とは?～			
月日・時間	2023年6月10日(土) 10:00~12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室・隣接公園			
部会・講師名	生物部会 吉岡嗣二郎	参加数	13名	講師数 7名

## 写真・画像



生き物のつながりを観察しました



「メダマツチ」のイメージ想像は、楽しい!



「ミラーウォーク」は不思議な体験でした



自然の「つながりの大切さ」を知りました

## 成果解説

この教室は、植物とその周辺環境との連携を観察することによって生物多様性の理解を深めることが目的。始めに、「季節が変わっていくのはどうしてか?」から、季節が変わるときに起きる植物の変化とその周辺のつながり(生態系)に注目して観察を行いました。自然の中で遊ぶことが少ない子どもたちのために、シェアリングネイチャー(自然との分かち合い)として、「メダマツチ」と「ミラーウォーク」を行いました。「メダマツチ」では木の気持ちを想像し、木の模様を目玉と言葉のシールを貼り付けて木のイメージを作って楽しむもので、子どもたちは豊かな発想でイメージを楽しみました。また、「ミラーウォーク」では鏡の中に上空の樹木や森の様子を映し出し、映した森の中を歩く不思議な体験をしながら「楽しい、たのしい」との声が聞かれました。植物観察では、在来種と外来種が同期発芽する「オオバコとシロツメクサ」を観察しました。園芸植物の「オルレア」が花壇からあふれて周辺の環境を変えていることや、「腐葉土」により自然が豊かに保たれていることの説明を受け、自然の循環が大切であることを理解しました。